

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和7年4月 日

団体所在地 広島県山県郡北広島町志路原471

団体の名称 社会福祉法人泰平社

職・氏名 理事長 朝枝 泰善

(施設名 幼保連携型認定こども園ふたば)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- ・原っぱで山菜探しやカエル、カタツムリなどの生き物探し→観察
- ・裏山でタケノコ掘り、木の実を見つける。
- ・斜面をかけあがったり、滑ったりとダイナミックに遊ぶ。
- ・園庭に咲いた藤の花や木の実を使っておままごと
- ・夏野菜の苗植え→観察

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- ・川遊び
- ・川で生き物探し (みずかまきり、サワガニ)
- ・サンちゃんと友だちになる会
- ・夏野菜の収穫
- ・裏山遊び
- ・人と樹の会 (木の伐採を見学)
- ・ブルーベリー狩り

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- ・裏山遊び
- ・落ち葉集め (お気に入りの木の実や葉っぱを探してオリジナル冠を作る)
- ・お散歩 (季節の移ろいに気づく)
- ・さつま芋掘り
- ・園庭にできたアケビの試食

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- ・雪遊び (かまくら作り、雪だるま作り
雪合戦、そり滑り)
- ・氷柱や水たまりの氷を発見
- ・雪の上にある動物の足跡を発見

活動報告（詳細）

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

- ・裏山の急な斜面をたくましく登る。
- ・子どもの自分で登りたいという気持ちを大切に、安全に考慮しながら子どもの頑張りを見守る。
- ・今まで経験してきた年長・年中児が登る姿を見て年少児も真似をしながら一生懸命に登っていく。登り切った姿は達成感に満ち溢れている。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

- ・ライフジャケットを着用し、今年も川に入り生き物探しに熱が入る。同じ川に入った友達の情報や去年のことを思い出し、必死に探す。
- ・生き物探しに必要な物を準備し、子どもたちの気づきを大切にしながら、一緒に生き物探しを行う。
- ・一人の子どもが魚を見つけ、友だちに知らせる。そーっと近づき、捕まえようとするがなかなか捕まらない。網や水中眼鏡を用いて友だちと協力して捕まえなければならないため、言葉で伝える力や協同性が育まれていく。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

- ・園周辺の草花・落ち葉を拾い、自分だけのオリジナル冠を作る。
- ・子ども一人ひとり、それぞれが素敵だな！と感じるものが違うため、個性が光る冠が出来上がる。
- ・葉っぱを触り「ざらざらしてる！」「こっちはつるつるだ！」「いいにおいがする！」と五感をフル回転させて植物と向き合う時間ができる。
- ・「この花何て名前だろう？」と疑問も出てきて図鑑などで調べる姿もあり、興味・関心に繋がっている。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

- ・大雪が降り、坂道でそり滑りが楽しむ。
- ・子どもたちが滑ってみて感じたことやもっとこうしてみたいと思ったことを受け止め、一緒に考えていく。
- ・今まで経験してきたことを思い出し、体の重心を調節しながらよく滑る方法を見つける。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
(例) こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）
- ・ シェアリングネイチャーの研修に参加
- ・
- ・ 地域との関わりについて
(例) 専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
- ・ 花田植えに参加
- ・ 保護者との関わりについて
(例) 果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
- ・ さつまいもの苗植えを一緒にする。
- ・ 収穫したさつまいもを使って祖父母と一緒に豚汁づくり
- ・ サンちゃんと友だちになる会で親子で川に入る。
- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--